

令和5年度高知県老人福祉施設協議会 アンガーマネジメント研修会 開催要項

1. 趣 旨

令和3年度介護報酬改定において、新たに介護事故予防に向けた取り組みが運営基準の中で義務化され、介護保険施設内に安全対策についての専任の介護事故予防に向けた取り組みを推進する担当者（責任者）の配置整備が求められているところです。

一方で、特別養護老人ホーム等での認知症高齢者のケアに関しては、認知症をよく理解し、その特性に応じた対応が求められる中、職員の理解不足が職員自身を悩ませ、感情のセルフコントロールが上手くできず、ときには虐待行為にまで及ぶケースが現実に見受けられます。

本研修では、昨年度に引き続き、介護現場で認知症高齢者のケアにあたる職員の指導的立場にある職員が、セルフコントロールが上手くできない職員にどう助言し、どう指導すればいいかのアンガーマネジメントの手助けになることを目的に、講師との対話方式に実施します。

2. 主 催 高知県老人福祉施設協議会

3. 日 時 令和5年11月1日（水）13：30～16：30

4. 開催方法 高知会館 2階「白鳳の間」

5. 講 師 元気がでる介護研究所 代表 高口光子 氏

6. 講演内容 介護現場において求められるアンガーマネジメントについて
～カチン・ムカッ・イライラを乗り越えて、良い介護を守るために～

7. 対 象 者 老人福祉施設の施設長及び現場職員を直接指導する立場にある主任等の職員

8. 参 加 費 高知県老施協会員：無 料 / 会員外：5,000円

9. 定 員 80名程度（定員になり次第締切り）

10. 申込方法 別添の「参加申込書」にご記入のうえ、申込期限までにお申し込みください。
申込期限：令和5年10月20日（金）

11. その他 開催1週間前までに決定通知をお送りいたします。

12. 個人情報の取り扱いについて

申込書に記載された個人情報及び事例に関する書類は、本研修会に使用する以外の目的に使用することはありません。

13. 問合せ・申込先

〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 高知県老人福祉施設協議会事務局（担当：小田）
TEL. 088-844-4611 FAX. 088-844-9443
E-mail：yuka-oda@pippikochi.or.jp

高口光子プロフィール



高口光子（たかぐちみつこ）
理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士
現：介護アドバイザー
：元気がでる介護研究所 代表
公式ホームページ：genki-kaigo.net

高知医療学院を卒業後、理学療法士として福岡の病院に勤務するも、老人医療の現実と矛盾を知る。より生活に密着した介護を求め、特養ホームに介護職として勤務。介護部長、デイサービスセンター長、在宅部長を歴任した後、2002年4月に静岡の医療法人財団百葉の会、法人事務局企画教育推進室室長及び生活リハビリ推進室室長を兼務する傍ら介護アドバイザーとして全国を飛び回る毎日を送った。2006年に老健「鶴舞乃城」の立ち上げに携わり、翌年4月に看介護部長となる。2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演、執筆活動、フェイスブック、NHKに出演し、現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送った。

これまでの現場からの学びの集大成として、「介護施設で死ぬということ（講談社）」を、また、現場を知らない人々も関係者の方々にも「今の介護現場」を知ってもらいたいという思いから、『介護の毒は孤独（コドク）です（日総研）』を刊行した。2022年4月「元気がでる介護研究所」を設立し代表となる。より自由な立場で「介護現場を良くしたい」の一念にて、現場改善、人材育成などの研修・講演活動、介護相談・コンサルティングを継続している。